

令和7年度トラクター作業機基礎研修実施要領

1 目的

農業の生産性を向上させ一層の経営安定をはかるためには、農業機械の効率的かつ安全利用が重要な課題であり、これらに対応するためには技能者の養成が肝要である。農業機械の中でもトラクターは農業経営の中で幅広く用いられているが、近年、新規就農者や退職帰農者が増加しており、基本的な安全利用方法と操作方法を習得する機会が求められている。

そこで、トラクター作業未経験者または経験の少ない者を対象に、トラクター作業機の脱着・調整・耕耘作業の実際について基礎的な研修を行う。

2 対象者

山梨県在住の農業者、営農集団オペレータ、農業生産法人就業者、農業研修生、農業指導者

本研修は基礎的・初歩的な内容であり、トラクター作業の初心者を対象とします

3 定員

10名（先着順）

4 開催日時及び場所

(1) 時期 令和7年11月27日（木） 13時～16時

(2) 場所 専門学校山梨県立農林大学校

〒408-0021 北杜市長坂町長坂上条3251

電話 0551-32-2269 FAX 0551-32-2034

5 研修内容

トラクター作業機の脱着・調整、耕耘作業実習（ロータリー耕）

6 申し込み手続き

必要事項を記入した別紙1の受講申込書と、住所が記載された公的証明書（運転免許証（裏面含む）、パスポート、住民票等）のコピー、受講可否の通知および受講案内送付のため返送先の郵便番号、住所、宛名等を記入した長形3号（120×235mm、A4用紙が三つ折りで入るサイズ）の返信用封筒、110円分の切手（貼付しないこと）を添えて、農林大学校へ持参か郵送で申し込んでください。

※ 申込期限：10月28日（火）（郵送の場合必着、郵送の場合17時まで受付）

- (1) FAX、e-Mail、電話での申し込みは受け付けません。
- (2) 申込時に切手、封筒が同封されていない場合は、別途送付か持参していただきます。
- (3) 受講者決定は先着順で、定員になりしだい募集を締め切ります。受講の可否は締め切り後、郵送にて通知いたします。
- (4) 農業経営面積および経営品目は、自営・雇用・研修先の内容を、指導者は対象地域・品目等を記入すること。
- (5) 同一法人、団体等からの受講者は最大2名までとし、受講希望者が定員を超過した場合は、1名に調整させていただくこともありますのであらかじめご了承ください。
- (6) 募集締め切り後、受講者には受講案内と納付書を郵送いたします。

7 講習経費等

受講料500円（受講決定後に郵送される納付書により指定口座に振り込み）

8 その他

- ・受講者は必ず各自で傷害保険に加入して下さい。万一事故等が発生した場合、本校では補償できない場合があります。
- ・雨天等により実習ほ場が利用不可能な場合、耕耘作業の実習は中止となる場合があります。また、各種災害発生等の場合、やむを得ず研修を中止する場合があります。いずれの場合も補償等はありませんのでご了承下さい。

受 講 申 込 書

令和7年 月 日

専門学校山梨県立農林大学校長 殿

専門学校山梨県立農林大学校の研修を受講したいので申し込みます。

研 修 区 分	令和7年度トラクター作業機基礎研修 (11月27日)		
受講目的 および 作業経験 (具体的に)			
現 住 所	〒 —		
よ み が な 氏 名			
生 年 月 日	昭和・平成 年 月 日生	年齢	歳
電 話 番 号	— — (FAX : — —)		
職 業	1 農業者 2 農業従事者(雇用) 3 農業研修生 4 農業指導者 (いずれかを○で囲む)		
農業経営面積	a	経営品目	
勤 務 先 (住所)	〒 —		
(名称)			
日中連絡のとれる電話番号	— —		

- ※ よみがなは必ず記入して下さい。
- ※ 職業は1 農業者、2 農業従事者(雇用)、3 農業研修生、4 農業指導者のいずれかを記入ください。
- ※ 農業研修生は研修先の内容を、農業指導者は所属と対象地域・品目などを記入してください。

添付書類チェックリスト

送付書類	注意事項	チェック
受講申込書	必要事項記入漏れがないか	☐
運転免許証	表裏両面ともにコピー添付	☐
返信用封筒	氏名・住所の記入、切手を同封(切手は貼らない)	☐